

## 日比谷アメニスグループが提供する環境価値

私たちが日比谷アメニスグループでは、持続可能な社会を実現するためにさまざまな活動を行っています。ここでは、活動が社会に提供している環境価値を植木の植樹本数・緑地の管理面積・使用電力の再エネ率・紙の使用削減量として数値的に示す各種データをご紹介します。

**高木の植樹本数** 6,335 本

1 位：ソラカが1575本、2 位：ソラカ349本、3 位：キョウキ276本  
4 位：イロハカが257本、5 位：ウツクスが211本

**中低木の植樹本数** 363,574 本

日比谷アメニスグループでは、緑地が121万人のテニスコートです。その管理を行うことで、緑地の環境価値を向上させています。



2021年4月～2021年12月31日時点で、緑地の管理面積が297ha、植樹本数は429,909本です。これは、東京ドーム約27個分の面積に相当します。



2021年4月～2021年12月31日時点で、緑地の管理面積が297ha、植樹本数は429,909本です。これは、東京ドーム約27個分の面積に相当します。

**緑地の管理面積** 968 ha

東京ドーム 207 個分の面積にあたります。

緑地の管理を通じて、CO2削減に貢献しています。また、緑地の管理を通じて、CO2削減に貢献しています。また、緑地の管理を通じて、CO2削減に貢献しています。

**使用電力の再エネ率**

2021年 2月時点 1% → 24% (2021年 5月時点)

再生可能エネルギー電力への切り替えにより削減できCO2削減量の目安は 612t-CO2/年

再生可能エネルギー電力への切り替えにより削減できCO2削減量の目安は 612t-CO2/年



2021年4月～2021年12月31日時点で、再生可能エネルギー電力への切り替えにより削減できCO2削減量の目安は 612t-CO2/年です。



2021年4月～2021年12月31日時点で、紙の使用削減量が42,110枚です。これは、前年度から3%削減です。

**前年度からの紙の使用削減量** 42,110 枚

今年度の紙の使用量 1,375,443 枚（前年度から3%削減）

紙の使用削減を通じて、CO2削減に貢献しています。また、紙の使用削減を通じて、CO2削減に貢献しています。

---

---

---

---

---